

令和6年度 第2回

宍粟市教育委員会

会 議 録

(要点筆記)

日時 令和6年5月14日 午前9時30分から

場所 宍粟市役所 4階 402・403会議室

第2回（定例）宍粟市教育委員会会議録

● 開会・閉会の年月日時及び場所

令和6年5月14日（火） 午前9時30分～10時45分

兵庫県宍粟市山崎町中広瀬133番地6 宍粟市役所4階402・403会議室

● 会議に出席した者の職氏名

教育委員

中田直人 教育長

片山繁樹 委員

飯田さおり 委員

金本一二 委員

中川まゆみ 委員

事務局

大谷奈雅子 教育部長

鳥羽千晴 教育総務課長

小池信仁 こども未来課長

大田貴久 施設整備課長

中尾善弘 次長兼まちづくり推進課長

大砂正則 教育部次長

中田 吏 学校教育課長

清水将道 社会教育文化財課長

大北真彰 山崎学校給食センター所長

岩本浩二 教育総務課副課長

1 開会

中田教育長が開会した。

2 会議の成立宣言

出席者数5名となり、中田教育長が会議の成立を宣言した。

3 会議録署名委員の指名

署名委員は、中田教育長の指名により、中川委員に決定した。

4 前回会議録の承認

令和6年度第1回（定例）宍粟市教育委員会会議録の承認に関する件
前回の会議録について、鳥羽教育総務課長が説明し、承認された。

5 教育長報告

次の3点について、中田教育長が報告した。

(1) 英語検定料補助事業について

第1回の英語技能検定が5月24日に実施されるが、75名の生徒から補助金の申請があった。この補助事業を利用してたくさんの生徒が受検してくれることを期待する。

(2) 工事の進捗状況について

学校規模適正化に伴う城下小学校（新校名：山崎南小学校）の改修工事について、5月1日に開札を行った。この後、担当より報告する。

あわせて、宍粟材を活用した児童生徒用の学習機の整備について、来年度から本格的に導入する予定だが、この5月から波賀小学校で試験的に導入している。

(3) 宍粟市文化財保存活用地域計画策定について

4月19日に文化財保存活用地域計画の骨子案が政策決定を受けた。この後、担当より報告する。

6 議事

議事に入る前に、中田教育長から、第1号及び第2号議案については、意思形成の中立性の観点等から非公開としたい旨の説明があり、委員全員「異議なし」であったため、非公開審議と決定した。なお、第1号及び第2号議案の審議は、「7 協議報告事項」の終了後、行うこととした。

7 協議報告事項

(1) 宍粟市内小中学校で認知したいじめ事案について（令和5年度1月～3月）

資料1【10～12P】により、中田学校教育課長が説明した。

(2) 宍粟市文化財保存活用地域計画骨子案について

資料2【13～36P】により、清水社会教育文化財課長が説明した。

(3) 城東保育所園舎解体撤去工事開札結果及び予定について

資料3【37P】により、大田施設整備課長が説明した。

(4) その他

・5月24日の宍粟市立総合教育センターの記念式典について

当日配布資料により、中田学校教育課長が説明した。

・しろう幼児教育支援委員会で作成したリーフレットについて

当日配布資料により、小池こども未来課長が説明した。

委員の主な意見及び事務局の説明

(片山委員)

いじめ事案について、小学校で80%増とのことだが、内容としては学校での丁寧な対応によるものとのことである。また、保護者からの訴えによる認知も増えているように思うが、そのなかで、事例に挙げられているものはいずれもLINEでのトラブルだが、このSNS関連のトラブルは、増加傾向にあるのか。

(中田学校教育課長)

経年比較できるデータを持ち合わせていないが、令和5年度については、小学校のいじめ事案の172件のうちSNSでのトラブルが6件で3.5%、中学校のいじめ事案の41件のうちSNSでのトラブルが8件で19.5%となっている。中学校では少ない数字とはいえ約2割を占める状況であることから、委員の指摘のとおり、増加傾向にあると思う。

(片山委員)

保護者がスマートフォンを持たせることから起こるトラブルであるため、保護者に対し、これぐらいの割合でトラブル・いじめ問題が発生していることを周知する必要があると思う。

また、新聞記事によると、小中で不登校を経験している児童生徒に担任教員がその要因をたずねたところ26.2%がいじめと答えているが、その担任教員が不登校の要因をいじめと捉えている割合は4.2%となっている。今回の報告でも、学校側が丁寧に対応いただいていることには安心しているが、不登校の要因の捉え方に、児童生徒と教員との間には隔たりがあることを念頭におき対応していく必要があると思う。苦しんでいる児童生徒に気づけていない可能性や、重大ないじめを見逃している可能性があることを認識し、引き続き丁寧な対応と、いじめの認知・いじめの解消に向けた努力をお願いしたい。

(中田教育長)

SNSの部分については、実際に学校でどういうことが起こっているか、洗い出す必要があると思う。また、保護者に対しては、広報または各学校からのお知らせにより、SNSの問題を周知していく必要がある。

(中田学校教育課長)

各学校には学校からのお知らせ等でこのSNSの取扱いについて、保護者の方へ啓発を行うよう指導している。

また、年に1回、各学校がこのSNSに関する授業も行っている。通常は平日に行い、児童生徒がそれを聞いて自分たちの日頃の行動を振り返るということを行っているが、例えば、学校が行う参観日等にあわせてその授業を行うことで、トラブル等への対応、また、トラブルが発生しないような家庭での見守り方について、保護者にも一緒に話を聞いてもらえるような場を設定するよう依頼している。

(中川委員)

いじめの当事者同士のことは先ほどの説明で理解したが、当事者以外の児童生徒についてはどういった対応をとっているのか。こういった事案はすごくつらいことだが、まわりの友達のおかげで救われる部分があり、また、自分の中で解決できる手助けになるように思う。

(中田学校教育課長)

学校からの報告では、いじめの当事者同士のそばに一緒にいたが注意できなかつたり、助けてあげられなかったという児童生徒がいた場合は、その児童生徒についても、このいじめに関係する事案として、教員が指導助言も含めて対応している。

また、例えば大きな事案が発生した場合は、学級全体の事案ととらえ、学級会等を実施しながら対応している学校もある。

委員からご指摘の部分も含めて、今後も丁寧な対応が行われるよう、各学校へ指導助言を行いたい。

(金本委員)

広報は目を通さない人も多いように思う。保護者への周知方法としては広報以外にも直接語りかける場があったほうがよいと思う。

● 非公開議事

「6 議事」の第1号及び第2号議案の審議に入る。

第1号議案 宍粟市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

[Redacted text block]

第2号議案 山崎南小学校統合改修工事請負契約の締結について

[Redacted text block]

委員の主な意見及び事務局の説明

[Redacted text block]

